

国保・介護保険

国保税の年金特別徴収の開始

◇世帯内の国保加入者全員が65歳以上になった世帯は、10月支払いの年金から特



別徴収(年金からの支払い)が始まります ※金額など詳しくは納税通知書を確認を 問国民健康保険課☎216-1229FAX216-1200

介護保険料は必ず納めましょう

◇滞納すると、介護サービスが必要になったときに、給付制限がかかることがあります 問介護保険課☎216-1279FAX219-4559

介護保険の補助

①福祉用具購入費

内指定の販売事業所から腰掛け便座や入浴補助用具などを購入したとき、購入費(1年度につき最大10万円)の7～9割を支給 ◇購入前にケアマネジャーや福祉用具専門相談員などに相談を

②住宅改修費

内手すりの取り付けや段差解消などの工事を行ったとき、改修費(最大20万円)の7～9割を支給 ※改修前に申請が必要 ◇ケアマネジャーなどに相談を

①②共 内要支援か要介護認定を受けた在宅の人 ◇利用者が全額負担した後、市が給付額を支給(事前申請により自己負担額のみ支払う方法もあります) ◇詳しくは市HPか介護保険課☎216-1280



高齢者・障害者福祉

高齢者向けデジタル相談会

内スマートフォンやインターネットの使い方など 期①9月13



日、②9月27日の金曜日10～14時 所高齢者福祉センター①桜島、②東桜島 料無料 ※申し込み不要 ◇詳しくは各高齢者福祉センターなどに設置のチラシか市HP、デジタル

戦略推進課☎216-1115FAX216-1117へ



養護老人ホーム入所者募集

施設名	連絡先
吉田寿康園(本名町)	☎800-9295 FAX800-9296
きいの丘(喜入町)	☎230-7420 FAX230-7520

内原則65歳以上で食事・入浴などが自分ででき、環境上の事情や経済的な理由で現在の住まいで養護を受けることが困難な人 問長寿あんしん課☎216-1186

FAX224-1539、谷山福祉課☎269-2145FAX267-6555

「元気高齢者」の登録・派遣

◇演奏や運動などの専門的な技術や知識・経験を持つ65歳以上の方が登録できます ◇高齢者クラブの催しなどへ派遣します ◇詳しくは市HPか

長寿支援課☎216-1266FAX224-1539へ



昨年度分の市民福祉手当(重度障害者手当)の申請はお済みですか

内昨年10月1日現在、20歳以上で本市に1年以上住む



重度障害者 ◇申請期限…9月30日 ※今年度分は10月1日から受け付け ◇必要なものなど詳しくは市HPか障害福祉課

☎216-1273FAX216-1274、各福祉課・



保健福祉課へ

手話通訳者・要約筆記者の派遣

内市内に住む聴覚障害者や手話通訳・要約筆記を必要とする人など 問市手話通訳者・要約筆記者派遣運営協議会☎・FAX219-5882E-mail:kago.s-y.haken@sky.plala.or.jp

盲ろう者(視覚と聴覚に障害のある人)向け通訳・介助員派遣

内市内に住み、身体障害者手帳の視覚・聴覚障害の総合等級が1・2級の人 ※利用登録が必要 料通訳・介助員の業務時間内の交通費などの経費(食事代は除く) 問市視覚障害者協会☎・FAX248-7946E-mail:kagoshima-shisyokyo@navy.plala.or.jp

健康・医療

健康・医療

行楽シーズンの食中毒予防

◇お弁当作りは当日に ◇調理前や食べる前に手洗いを ◇調理器具類は十分に洗浄・消毒を ◇食材はしっかり加熱し、冷ましてから詰めましょう ◇お弁当の長時間の放置は危険です。残ったときは廃棄を 問生活衛生課☎803-6885FAX803-7026

結核を予防しましょう

◇せき、たん、発熱、倦怠感など、風邪のような症状が2週間以上続くときは、早めの病院受診を ◇早期発見のため、年に1回は結核健診(胸部レントゲン検査など)を受けましょう ◇1歳までの乳児はBCGワクチン接種で結核の重症化を防げます 問感染症対策課☎803-7023

FAX803-7026

新型コロナワクチン接種を含む予防接種による健康被害の救済

◇予防接種法に基づく救済が受けられます ◇詳しくは市HPか感染症対策課☎803-7023



10月から新型コロナワクチンの定期接種が始まります

内65歳以上の人か60歳以上で心臓、腎臓、呼吸器の機能に日常



生活が極度に制限される障害がある人など(内部障害1級相当) 期10月1日(火)～来年3月31日(月) 料2000円 ※市民税非課税世帯の人と生活保護受給者は無料 ◇接種回数…1回 ◇詳しくは市HPか感染

症対策課☎803-7023FAX803-7026へ



講座・イベント

関節リウマチ公開療養講演会・相談会

内大坪秀雄氏(鹿児島赤十字病院副院長)・大場一郎氏(同病院循環器科部長)による講話「リウマチを知ろう!関節リウマチ治療における合併症・感染症について」 内関節リウマチ患者や家族など 期9月28日(土)13～15時 所市勤労者交流センター(よかセンター) 定40人(先着順) 料無料 申電話かファクスで9月16～25日に日本リウマチ友の会鹿児島支部事務局☎090-7166-1300FAX265-4323へ



乳がん征圧の願いを込めたピンクリボンツリー設置セレモニー

期10月1日(火)9時～9時15分 所本庁東別館1階 問保健予防課☎803-6927FAX803-7026



成年後見相談会

期10月5日(土)10～16時 所サンプラザ天文館 料無料 問県司法書士会☎248-8270FAX248-8422か(公社)成年後見センター・リーガルサポート鹿児島支部☎248-8860FAX248-8422

健(検)診を年に1回受診しましょう

■特定健診(無料)

内40歳以上の本市国民健康保険の加入者 要保険証

※マイナ保険証の利用者も本市国保の紙の保険証が必要 ◇資格証明書を持つ人には受診券を送付しますので、サンサンコールかごしま☎808-3333FAX216-1200(国民健康保険課)まで連絡を



市ホームページ

■長寿健診(無料)

内市内に住む後期高齢者医療保険の加入者 要紙の保険証といきいき受診券

◇詳しくは市HPか長寿支援課☎216-1268FAX224-1539へ



■がん検診

内市内に住む職場などで受診機会のない人(女性20歳以上、男性40歳以上)

要保険証といきいき受診券

◇詳しくは市HPかがん検診専用ダイヤル☎214-5489FAX803-7026へ



がん検診を受診しましょう

◇多くのがんは早期に発見し治療すれば、5年以上の生存率が9割以上といわれています

問保健予防課☎803-6927FAX803-7026

地域活動支援センター

ゆうあい館 短期講座

内折り紙 内市内に住み、障害者手帳などを持つ18歳以上の



人 期10月19日、11月16日の土曜日13時30分～15時30分(全2回) 所市心身障害者総合福祉センター(ゆうあい館) 定10人

要地域生活支援事業受給者証 料200円程度(材料費) 申直接か電話、ファクス、メールで9月24日～10月10日にゆうあい館

☎252-7900FAX253-5332E-mail:yuaikan@dondon-net.or.jpへ

家族介護交流会

内市内に住み、要支援以上の高齢者を介護している人 期11月29日(金)9～17時 定40人

料500円 申郵送かファクス、メールで介護者と被介護者の住所、氏名、電話番号、続柄、要介護度、希望する介護サービスの種類と利用施設名も9月30日(必着)までに〒892-8677山下町11-1

長寿支援課☎216-1267FAX224-1539E-mail:chouju-zai@city.kagoshima.lg.jpへ

統合失調症を持つ人の兄弟姉妹の会

内講師による学習会、語り合いなど 内市内に住む統合失調症の人の兄弟姉妹とその配偶者

料無料(一部材料費などが必要) ◇日程など詳しくは保健支援課☎803-6929FAX803-7026へ

市知的障害者福祉センターふれあい講座(後期)

内キッズスポーツ、バスケットボール、「音と遊ぼう」など



内市内に住み、療育手帳を持つか同程度の障害と認められる小学生以上の人と家族 料無料 ◇日程など詳しくはふれあい館

☎264-8711FAX264-8884へ